

「学校教育目標」 明日を切り拓き、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

< めざす学校 >

- ・自己実現ができる学校
- ・確かな学力と豊かな心を育む学校
- ・保護者や地域と連携できる学校

< めざす児童像 >

- やさしく(豊かな心) 思いやる心を持ち、協力し合う子
- かしこく(学ぶ喜び) 自ら進んで学習に取り組む子
- たくましく(健康と体力) 健康・安全に気をつけ、元気に運動する子

< めざす教師像 >

- ・児童一人一人を大切にする教師
- ・児童とともに学び続ける教師
- ・児童や保護者から信頼される教師

学校経営の方針 (1) 計画→実行→評価→改善のサイクルで教育活動の充実を図る 反省を基にした改善策の立案
(2) 「全ての教職員で児童を育てる」という視点をもつ 情報共有、共通指導・共通行動

道徳教育

「倫理観の醸成と命の教育の推進」

- ・「考え、議論する道徳」授業の実現
- ・道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実

学年・学級経営

「開かれた学級」

- ・学年会の充実
- ・学級差のない指導
- ・職員個々の経験を生かした学級経営

学校経営

「開かれた学校」

- ・PDCAサイクルによる教育活動の見直し(学校評価等の活用)
- ・各主任を中心とした組織体制の強化

学習指導

「わかる授業・授業力の向上」

- ・主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・ユニバーサルデザインの視点
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・読書活動の充実

特別支援教育

「児童一人一人の教育的ニーズに応じた支援」

- ・校内支援体制の充実
- ・授業における手立ての工夫
- ・教職員の専門性の向上

人権教育

「互いの良さや可能性を認め合える集団づくり」

- ・差別やいじめを「しない・させない・許さない」態度の育成
- ・互いの良さに気付く働きかけ

今年度の重点

- ・一人一人の児童の心情に寄り添った指導・支援
- ・「わかる授業」づくりと家庭学習の習慣化
- ・自主性と協働性の育成
- ・コロナ禍での教育活動の充実

今年度のスローガン

- ～自分から進んで～
- ・さわやかあいさつ
- ・やさしいことば
- ・めあてにチャレンジ



生徒指導

「確かな児童理解と教育相談活動の推進」

- ・教育相談週間の設定
- ・いじめ、不登校等に対する組織的な対応

特別活動

「望ましい集団活動での個性の伸長」

- ・自主的な活動の場の設定(学校行事、児童会活動等)
- ・縦割り活動の実施

健康教育・体育

「健康な体づくり」

- ・体育授業の充実
- ・心と体のバランスの安定を目指す健康教育、食育の実施

家庭、地域との連携

「家庭、地域とともに子供を育てる学校」

- ・学校からの積極的な情報発信
- ・学校支援推進会議を中心とした連携の強化

服務規律の徹底・事務処理の効率化

「信頼される教師」

- ・モラルアップ委員会の活性化
- ・不祥事を許さない職場風土の醸成
- ・ICT機器を活用した事務処理の効率化、勤務時間の適正化

安全教育

「安全意識の向上」

- ・自ら安全に行動できる力の育成
- ・安全点検、避難訓練等を通じた職員の危機対応能力の向上